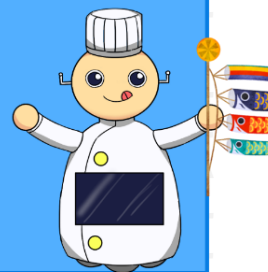


茨城県立つくば工科高等学校

ロボット工学科 NEWS

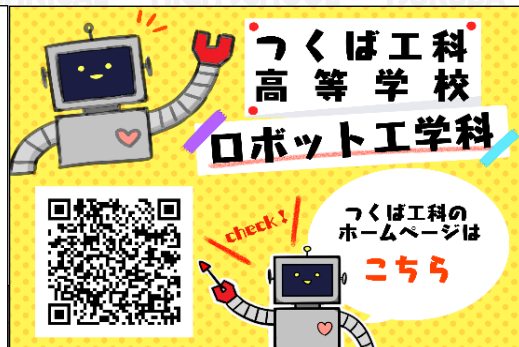
第68号 令和5年5月29日



繰り返しの極意

(ロボット工学科 家中)

同じことを繰り返しては変わらないのでは？そう感じたことはありますか？例えば掃除。どうせまた汚れるのになぜ掃除するのか…。仏教では、日々を繰り返す中にも悟りがあるとされています。究極の日常とは、同じことを繰り返しているようで、実は自分の進化や人間としての深まりを意識せず成長していくことです。ゴールデンウィークも明け、また通常通りに戻りました。単調な生活に退屈さを感じるかもしれません。しかし、単調と思われる毎日の中にも、積み上がっていくものがあるのです。目標に向かって繰り返し、繰り返し、積み重ねていく努力を惜しまないでください。



科学国際セミナーにお邪魔しました！

5月9日(火)、昨年のロボットアイデア甲子園茨城地区大会でお世話になった日本サポートシステム株式会社の天野社長が来る！ということで、つくばサイエンス生の科学国際セミナーに、ロボ科2年生もお邪魔させていただきました。やっぱり面白かったですね。



土浦イオン花火ひろばの茨城県フェア特設ステージで発表しました。

水質調査について質問しました。

5月18日(木)、水中ロボット研究班が霞ヶ浦環境科学センターに行きました。霞ヶ浦での水中ロボットの実用性について、実際に環境調査・研究している方に、どんな調査が必要なのか、調査方法や注意点など詳しく伺いました。今後の研究に大変役に立ちました。センターの皆様、ありがとうございました。



茨城県フェアで成果発表！

5月27日(土)、イオンモール土浦にて、令和4年度IBARAKI ドリームパス AWARDで金賞・銅賞に選ばれた『霞ヶ浦で泳ぎたい！～水中探査で豊かな未来を～』チームと『ソーラーパネルメンテナンスロボット～宇宙大航海時代を目指して～』チームがステージ発表を行いました。少しでもロボ科に興味関心をもっていただければ、どこにでも行く姿勢は最後まで続けます。



質問に丁寧に応えてくださいました。

採取の方法の実演や機材展示も

電子機器・電気工事士始まる。

2年生は技能検定、3年生は第二種電気工事士の課外が始まりました。今回はどちらも少人数。特に技能検定は、残念ですが今回で最後です。資格を取って自分の将来や進路に役立てたいという気持ちに早い遅いはありません。合格を目指してがんばりましょう。



農業班はじまる

今年も課題研究『農業とロボット』研究チームが、実験用の畑の手入れを始めました。さて、何を植えますか？



今年の『げんでん』はこれだ！

課題研究スペースデブリ班の『宇宙デブリ捕獲シミュレータの研究(地上で無重力実験)』

宇宙でデブリを捕獲する際に発生する衛星とデブリの接触とそれに伴う無重力空間でのデブリの動きをシミュレーション。地上で無重力環境を再現する実験装置の開発を行います。

ロボット工学科 NEWS では、開かれた教育を目指してロボ科の教員・生徒の身近な話題を取り上げ、積極的に情報発信しています。